

桜花学園大学

保育学部

2024年度

さくらんぼ だより

もくじ

p.1	同窓会長挨拶
p.2	先生の今
p.3	お知らせ
p.4	卒業生日記
p.6	桜花 NEWS・就職状況
p.7	同窓会事務局
p.8	会計報告・住所変更等のお願い

同窓会長挨拶

保育学部4期生 初岡 知里(旧姓 南川)



保育学部同窓生の皆様、こんにちは。同窓生の皆様におかれましては、職場、ご家庭などそれぞれの場所で益々ご活躍のことと存じます。

現在同窓会では昨年度にも会報を通してお伝えしました 2025 年度に開催予定の同窓会総会に向けて、オンライン会議や大学での会議を行い活発に活動しています。前は名古屋市内のホテルをお借りしての総会でしたが、今回は同窓生に懐かしい大学に集ってほしいという思いから大学で開催することとなりました。私達役員も初めてのことであり、また10年ぶりということで、会場設営や会場運営に必要なことを繰り返し検討している次第です。現在の同窓会会員は保育学科1～19 期生、国際教養学科1～3期生が在籍し、会員数は 2000 人を超えています。総会後に開催する講演会での講演内容についても検討をしていますが、幅広い世代の会員が在籍し、仕事、家庭、育児等それぞれ置かれている環境や興味、関心は様々で多くの意見が出ています。それはまた同窓生が各方面で活躍されていること、同窓会の歩みが長く続いていることを感じさせられる事でもあり、嬉しく感じました。

また、今回の大学で会議を行うにあたっては 2 号館のくまりんという子育て支援室をお借りさせていただきました。くまりんの室内には大型遊具があり、同じ階のトイレにはおむつ替え台も設置されており、リニューアルされた 2 号館に驚かされました。以前には同窓会からも寄付を行い、新しく建てられた 8 号館でも会議を行いました。スタイリッシュでありながら桜花らしい温かみも感じる素敵な新校舎でした。新しく変わる大学にもぜひ足をお運びいただきたいと思います。

同窓会では同窓生の皆様にとって有意義な総会、講演会となるよう奮闘しています。皆様のご参加をお待ちしています。



桜花学園大学 保育学部

森川 拓也 准教授

私には憧れの先生がいて、その先生を追いかけて教員を続けてきました。その先生はもうすでに退職され余生を過ごされていますが、現役のころの授業は、まさに神業といえるものでした。

私がその先生と出会ったのは、教員1年目の夏でした。授業での教材の読み取りの深さ、その読み取りに向かう子どもたちの意欲と活発な議論の様子に衝撃を受けました。子どもたちはその授業の中で、確実に思考し、生き生きと議論を続けていました。そして自分たちの力で課題を解決し、まるで高い山頂に上り詰めたような爽快感、満足感があふれる顔を見せていました。それは自分が経験してきた授業とは全く違うものでした。

先日、その先生が担任されたお二人の方とお話する機会がありました。小学校を卒業してからもう40年ぐらいたったようですが、当時のことの思い出を鮮明に話してくださいました。

特に、物語や詩の授業が終わった後、みんなで涙を流したという話は印象的でした。いつも登場人物の思いや作者の願いなどに触れて、心を揺さぶられ涙を流したというのです。それが今の自分たちの物事の考え方の土台になっている、とまで仰っていました。

そのような授業の経験はありますか？ 残念ながら私にはありません。

でもよくよく考えれば、絵本や物語にしる、詩や俳句や短歌にしる、作者が表現したいという感動やこれを伝えたいという強い思いや意図があるからこそ、作品となっているのです。その強い思いや意図にふれることが、絵本や物語を読むということなのです。そこで得たものが、少しずつ私たちの生き方につながっていくのだと思います。たくさんある絵本、教科書にある文学作品を、ただ楽しめばよい、ただ読んで何かを感じればよいと扱うのはもったいないのです。

今、保育の現場でも教育の現場でも多忙が極まり、保育士や教員自身がじっくりと絵本や物語に触れることができない状況かもしれません。ネット社会の中において、本離れが進む今だからこそ、子どもにたっぷり絵本を読み聞かせること、文学にじっくり向き合う授業を大切にしてほしいと願うばかりです。

そして何年も経った後、「あの先生が…」と思い出してもらえるものを、子どもたちに残してあげてほしいと思います。そのためにも、まず保育士、教員が絵本、文学に深く触れ、その価値を発見してみてください。



お知らせ

同窓会総会が開催されます

日時:2025年11月2日(日) 10:00~11:30

会場:桜花学園大学

5年に一度の同窓会総会が開催されます。2020年は、新型コロナウイルスの影響のため中止となりましたので、10年ぶりの開催となります。

今回は、多くの方に参加していただけるよう、大学で開催します。懐かしい大学に集まり、同窓生や先生方と楽しい時間を過ごしましょう。

詳細につきましては、後日、郵送にてご連絡させていただきます。

ぜひ多くの方の参加をお待ちしております。

Instagramのフォローをお願いします。
同窓会の活動やお知らせを掲載しています。
ID @ohka_hoiku_dosokai





卒業生日記

「夢をおいかけて」

国際教養こども学科3期生 柳谷 涼花



私は、高校生の頃からの夢があります。

それは、「オーストラリアで保育士になること」です。私は高校2年生の頃、オーストラリアのアデレードに短期留学をし、1ヶ月間ホストファミリーと過ごししながら、現地の高校に通う生活がきっかけでこの夢を見つけました。

桜花学園大学保育学部国際教養子ども学科を見つけたとき、私は地元の北海道を出て、一人暮らしをする決断をしました。国際教養子ども学科では、日本の保育士資格、幼稚園教諭の他に、オーストラリアの Certificate III のトリプルライセンス取得が必須とされ、私は高校生からの夢を叶えるために進学をしました。

新型コロナウイルスの影響もあり、大学1年次に行く予定だったニュージーランドでの短期保育研修は行くことができず、オーストラリアに留学中の先輩方の途中帰国ということを知り、不安に思うことばかりでした。

オーストラリアのコロナウイルスの制限が緩くなり、無事にオーストラリア留学に行くことができました。約10ヶ月間の留学を通して、日本との保育の違いや共通点を知ること、保育所に実習に行き、実際に子どもたちとの関わりを通して、どのような活動をしているのか、保育者さんの働き方や、保護者との関係性、子どもたちへの声かけの仕方など様々なことを学ぶことができました。

私は、今年の3月に桜花学園大学を卒業し、Diploma in early childhood education and care の取得を目指し、再度オーストラリアのメルボルンに留学をしています。現在は、保育所でアルバイトをしながら保育学校に通っています。前回の留学とは違い、1人で留学なので不安と新しいことを学ぶことへの期待を胸に、夢を追って、日々勉強に励んでみながら楽しい留学生活を送っています。

夢を追いかけて進むことの素晴らしさを伝えていけたらと思います。



「ママ 1 年目」

15期生 上村 若菜



私は、大学を卒業後保育士として働き始め、もうすぐ6年目になります。また、4年目の3月に長男を出産し、現在育休取得中。育児に奮闘する日々を送っています。

今では、自分の選択に心からよかったと思えていますが、妊娠・出産する前、当時3年目だった私は、自分のライフプランに悩みを抱えていました。保育士としてもう少し経験を積んでから、子育てに専念したほうが良いのではないかと。自分のしたいことはなにか、後悔しないためにはと考え、今の道を選びました。

“保育と子育ては違う”

日々成長する子どもと楽しく過ごしながらも、保育とは違う子育ての大変さを身に染みて感じています。保育士として勉強してきたことや、経験は浅いけれど保育士として働いてきたこと、もちろん役に立つこともあるけれど、初めて経験すること、知ることたくさんあります。24時間常に子どものことを気かけ、些細なことでも不安になるのが子育て。母って偉大なあと痛感しています。

保育士としての経験、慣れない子育て、仕事と家庭の両立など、悩むことは多くあるけれど、今しかないかけがえのない時間を大切に過ごしていきたいと思います。そして、子育ての経験を活かし、パワーアップして保育士として現場に戻りたいと思います。



原稿募集のお知らせ

卒業生日記の原稿を募集しています。
仕事や家事育児、または趣味や熱中していることなど、同窓生のみなさんの今を教えてください。情報を共有したり、日々の楽しみや悩みを共感したりすることで、同窓生の励みになります♪
原稿を書いていただける方は、それぞれの同窓会役員学年代表までご連絡ください。ぜひお待ちしております。

桜花 news

2年学部運営委員会主催！ 子ども夏祭り

2024年7月27日(土)に卒業生のお子様とその家族を対象とした「子ども夏祭り」が開催されました。

学生にとっては、子どもたちと触れ合うことができる実践的な時間となり、卒業生は在学や大学と繋がりを感じられる素敵な時間となりました。



2023年度 就職状況

学科	保育学科	国際教養こども学科
公立幼稚園・保育園	49名	2名
私立幼稚園	7名	3名
私立保育園	18名	10名
認定こども園	8名	3名
インター・プリスクール	0名	10名
施設	4名	2名
公立小学校・特別支援学校	12名	0名
企業・その他	9名	6名

保育学部の学部および学科名称の変更

2025年4月より、学部名を「保育学部」から「教育保育学部」に、学科名を「保育学科」から「教育保育学科」に名称を変更する予定です。なお、国際教養こども学科について変更はありません。

同窓会事務局 【同窓会役員運営体制】

※ 役員の氏名は、既婚の場合も旧姓で記載しています。

会長	4期生 南川 知里
副会長	8期生 杉浦 萌英 10期生 小倉 実花
監査代表	4期生 鈴木 菜穂 6期生 田中 愛
幹事代表	5期生 中野 百合名 8期 内田 菜月
会計代表	12期生 成田 紗恵子 14期生 中濱 朋美
広報代表	6期生 原田 聖美 11期生 磯貝 綾乃 12期生 渡邊 真央
学年代表 保育学科	1期生 束原 里奈 星野 禮子 桑原 真弓 2期生 阿部 晶子 田中 佑佳 中島 秋帆 木股 京子 3期生 村田 美佳 山田 志央里 5期生 長崎 佑衣子 7期生 三浦 有紀香 福井 麻美 鈴木 美保 9期生 西尾 南美 林 あゆ美 10期生 大島 まどか 11期生 岩川 真夕 13期生 中山 由紀 谷内 裕里奈 14期生 荒川 紗奈子 時見 沙也加 15期生 長尾 若菜 小松 愛実 16期生 中川 夏実 佃 理佐 17期生 小川 美優 加藤 胡桃 18期生 柿沼 楓桂 松宮 さくら 19期生 東 冴子 平川 穂乃佳
学年代表 国際教養こども学科	1期生 渡邊 有希 松井 彩華 桜田 愛梨 2期生 渡邊 海音 森岡 真央 3期生 中根 名那 古屋 朱音



〔 住所変更・改姓の手続きのお願い 〕

住所変更・改姓の際は、下記の事項と合わせて

同窓会メールアドレス（dousoukai-h@ohkagakuen-u.ac.jp）

にご連絡をお願い申し上げます。

その際は、上記のアドレスからメールを受信できるように設定をお願いします。

〈 記載事項 〉

- ① 期生（不明な場合は卒業年度で構いません）
- ② 学籍番号 会報等、郵便物の宛名に記載されています。
（不明な場合はなくても構いません）

③ 氏名（新姓）

④ 旧姓

⑤ 郵便番号

⑥ 旧住所

⑦ 新住所

※ 電話番号、メールアドレスの記載は必要ありません。

